

1. 件 名 : 「日本原燃 (株) 廃棄物埋設施設の保安規定変更認可申請に関するヒアリング」
2. 日 時 : 令和 5 年 8 月 2 8 日 (月) 1 3 時 0 0 分 ~ 1 3 時 2 5 分
3. 場 所 : 原子力規制庁 1 0 階会議室 ※一部、TV 会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大塚安全審査専門職、大島原子力規制専門員
日本原燃株式会社
埋設事業部 低レベル放射性廃棄物埋設センター
埋設運営部 部長 他 4 名
東京支社 技術部 運転管理グループリーダー
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料
なし

参考

- ・日本原燃(株)から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理ー放射能濃度に係るスクーリングファクタの新規設定等ー(令和 5 年 6 月 2 6 日)
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00008.html
- ・日本原燃(株)から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理ー廃棄物埋設施設 1 号埋設設備 6 群放射エネルギー管理の変更ー(令和 5 年 6 月 2 6 日)
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00009.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁オオシマでございます。そうしましたら、本日は、濃縮埋設事業、廃棄物埋設施設保安規定の変更認可申請の審査会合を踏まえたラップの、
0:00:13	ヒアリングの方させていただきます。よろしくどうぞよろしくお願いいたします。ちょっと時間を限られてるので手短にお伝えさせていただきます。
0:00:23	会合の事後の話ですけど向こうのひと、
0:00:27	こっちの人からやれ、介護は、
0:00:31	もうちょっと1ヶ月国内にできないのかっていう話も出てて、会場が空いてるのがちょっと9月の25の午前10とかが、
0:00:43	いけそうなので、
0:00:46	ちょっとタイトなんですけど、ちょっとそれくらいの。
0:00:49	スケジュール感でちょっと事務的にはそれ調整させていただきたいと思いますが、そう言う話がありますと、
0:00:56	ちょっと向こうの人から言われてるのが、ちょっと次の介護方は、ちょっと原燃さんの方でちょっとしっかりした説明資料、
0:01:07	用意してもらうようにと言われてますと。
0:01:11	で、
0:01:12	そっち入れてるのが、
0:01:15	特に例えばこのICRPの説明みたいのは、正直全く色説明ロジックがわからなかったと。
0:01:23	言われていて、それについてはちょっとこっちの人と相談したんですけど。
0:01:30	話はもうなくてもいいと。
0:01:34	事業編こっちの人は事業変更許可のときにもそういう議論してないし、話自体は引用文献としてある必要はなくて、うちとの関係でいうと、
0:01:47	事業変更許可不要であるっていうのがクリアカットに確認できてるのであの技術自体はいらなくてのはぶっちゃけんで。
0:01:55	もしその説明をしきりっていう話もあるんですけどそうなっちゃうと、それがクリアできないので、保安規定の認可が伸びるだけであると言われていて向こうはこっちの人もその、
0:02:11	もう何説明路地かわからんってことなんでもう削除した方がいいと思ってます。
0:02:20	他にも言われてるのはちょっとこっちの人との関係で言うとその、
0:02:25	1を超えないっていう話、もう保安規定で6分の16分の1の分子超えない話も、
0:02:32	もうちょっとしっかり説明するようと言われていて、括弧その1人の書き方についてはもう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:40	こっちの人の先生言うと
0:02:44	一応超えないか、ちょっと角田区画別放射能をいつ、
0:02:49	上回らないこととか1を超えないことって書いた上で、今の書きっぷりにするって日、今の書きっぷりを残してその前段のところ、
0:02:59	深く別放射能多分1群から6分の2の確率放射能上回らないこととかその1を超えないことっていう当たり前のことをまず書いてあげて、
0:03:10	今野本域にするっていうことにすれば許可との関係でOKなんじゃないかって言う自分だったらそういうセンスであると言っていたので、
0:03:19	ちょっと参考にさせていただければと思います。
0:03:27	だから今日説明、指摘ありましたけどこの、
0:03:31	スケーリングファクター変更したことで量の話とかも少しありましたけどあの話は、
0:03:37	こっちの人との関係でいうと、今説明いただいているちょっと定量的な数字でしっかり説明してもらうようにって話もありましたので、
0:03:47	多分多分概算であると思いますスケーリングファクター変えると。
0:03:51	具体的にはこういう数字の変更があって、許可等の関係だとうなるっていうのを定量的ベースで出してもらう。
0:03:59	ぐらいじゃないと、まずいんじゃないと言われてるのでご参考にさせていただければと思います。
0:04:07	ちょっと1個1個いきますけど、一番最初の問の1、
0:04:16	KIとか、
0:04:18	伊勢リーダの話と、
0:04:20	今回の関係どうなんだって話はもう簡単にそのKIの時にはここ説明されている、提案の時にはこう説明されているっていうのをしっかりファクトベースでも、
0:04:32	それはもう公開されてるもんで。
0:04:35	他の市からちゃんと充実させてもらって、今回あたりもどうなんですっていうのを単に資料を充実させてもらえれば良いと思ってございます。
0:04:46	土肥の新野オオツカとのやりとりは、
0:04:51	多分あの場で解消されてると思ってるので、
0:04:55	資料は作らなくていいと思うんですけど、猪野さん。
0:04:59	2010年度の燃料損傷の影響が2010年から、
0:05:04	2014年のスケールファクターで終了しているっていう説明してもらいたいっていう話は、
0:05:11	それはあれですよ、こっちの人も、こっちの人も今回一番説明してもらわないといけないところはここであるっていうことを言われているので、しっかり説明していた

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	だきたいと思います。会合でちょっと部長からも説明があった希釈っていうんでしょうかねあそこの。
0:05:29	希釈ですかその提案がまずっていうのも重要な事実だと思うので多分その、
0:05:39	この話は、
0:05:40	ファクトの話と、分析結果把握と、
0:05:44	実際にまざりました、希釈されてるこれも把握と。
0:05:49	その推定の話もあるはずなので、その話は推定。
0:05:53	予定もある情報を駆使して、
0:05:56	いかにして 2010 年から 2014 年まで何であるっていうのも言い切るしかないと思っ てますので、そこはちょっと説明いただければ。
0:06:08	思います。
0:06:10	大塚さんここだと補足ありますか。
0:06:14	はい大塚です今佐俣さんからご説明いただいたことがすべてだと思ってます。
0:06:20	おそらくそのわかることわからないことがあると思うので、ファクトベースで整理で きるところと、そこから推測できることをきちんと書き分けて整理していただければ それでいいのかなと思ってます。
0:06:30	はい。
0:06:32	杉野、藤猪野 4 位ですか。
0:06:38	放射化学分析、
0:06:42	減責方法の上田伊井で分析資料の代表性について整理し説明、説明して欲しい から資料として出してもらえれば良いと思いますけど、大塚さん何か補足ありませ るか。
0:06:53	はい分析の妥当性を示してもらうには基本的にその分析のやり方が正しいかっ ていう話と、分析資料の代表性が担保されてるか二つが基本的にあると思っ てますので。
0:07:06	その二つです。おそらくその分析のやり方そのものは放射化学分析シリーズに準 拠してとかそういうことだと思うんですけども、やり方と資料の代表性の話を整理し ていただくと同時に、
0:07:19	あとヒアリングの中で少し話は出たかもしれないんですけども、
0:07:24	Nスケールリングファクターの設定値そのものを、確か、1 サンプルの分、各年度 1 サンプルの分析の 3 の絵と、他社さん別でやってるかと思うんですけど。
0:07:35	その時さっき審査会合で申し上げたように、年度ごとにその発生本数がそもそも 全然ばらついてるみたいな話だと、じゃあ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:45	小さく評価してしまった方が非保守側になるんじゃないのみたいな話も出てくると 思うので、そこに対してはどういう対策がされてるかっていうところも合わせてご説 明いただければと思ってます。以上です。
0:07:59	はい。
0:08:00	次の問のところですか。こういうのはちょっとヒアリングにもなかったんだけど、何で 話になったかっていうと、ちょっとこっちの人のニーズがあったんですけど。
0:08:13	ちょっと燃料損傷の話が今回のポイントで
0:08:17	旧JNES基準に従うと燃料損傷がなかったんです。ただ落とすところとして燃料損 傷があったんですって、会合でもありましたけど、これ、レアケースですっていう。
0:08:28	話もあったので、となるとその燃料参照っていうのを客観的に担保されるような情 報。
0:08:36	ちゃんと取っという方がいよね。
0:08:41	うちも調べましたけどニューシアには載ってるので、まずその要はQMSレポート を、
0:08:49	認知には至らないんだけど、燃料損傷数をして報告してる事例があると。従っ て、これは燃料損傷ですよということなんです。
0:09:00	旧JNESレポートの数字には至らないんだけど軽微な燃料損傷として報告さ れているっていう事実があると、その事実は何かという、入社レベルであります それは淡々と覚えてもらえればいんです。
0:09:13	従って、
0:09:15	今回原燃が、その燃料損傷じゃないかってファクトとしてはいやもうすでに事実とし てありますよというのがいえるのはそれは後するデータとしてのニューシア。
0:09:26	もう1個規制庁には報告していないかどうかちょっと九州電力に確認いただきたい と。
0:09:34	もし報告してるんだとすると、2社場でも報告している、規制庁にも報告している。 従って、燃料損傷が2010年にあったというのは事実であると。
0:09:45	いえるのでそこをちゃんとまとめ資料にいえるのはうちとしても、
0:09:51	全然値制限値は十分下回ってるんだけど、軽微な燃料損傷があったんです ね、ここを受けとめることができる。
0:10:01	ということであると。
0:10:03	黄色と話しましたが
0:10:07	今回、レアケースっていうこともあるのでそう。
0:10:11	旧JNESレポートの判断基準値には至りませんでした。
0:10:15	なんだけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:17	軽微な燃料損傷がありまして、
0:10:19	それでスケーリングファクターを変え、変えることになるこれはこれでいいんですけど。
0:10:24	他の方、
0:10:26	もうスルーしてですねスケーリングファクターを変えることはなく、
0:10:31	受けといて受け取ってるようなことが、
0:10:34	ならないはずなので、当然、
0:10:38	原燃としてはそういったことがないように、事業者との間で契約とか何かを結んで、うち払い出す時には何とか分析してくださいねとか言うので、
0:10:48	ちゃんとそのスケーリングファクターが継続利用できるものなのかどうか。
0:10:53	変更型なのかどうかっていうのを、抜け目なく確認できるようになっているっていう認識なんですね。
0:11:01	その過程で、今回、
0:11:05	スケーリングファクタ変えるっていうことなので、従ってその
0:11:12	今Dのスケーリングファクターの設定が適切に行われていると。
0:11:16	ファックスリースそのまま行かないようなプロセスになってるっていうのをしっかり説明してもらえればOKかと思います。当院の老朽は、
0:11:29	ちょっと先ほど言いましたけど
0:11:31	今後埋設する本数がどれくらい変わるんですか、スケーリングファクター変更に伴って、埋設する本数がどれくらい変わるのかっていうのを定量的に出してもらおうようにして話なので、
0:11:42	定量的に出してもらって、あと許可で認められているものとの関係、多分す今日の話だと、20分くらいでそれが、
0:11:53	スケーリングファクター、さあ3万位か2000本ぐらいになります。許可との関係だと多分、変更許可マターではないんだとすると、多分上限値は8%決まって、
0:12:04	2000本分くらい割り切っちゃうと、帳じり合わせてきますから、そういう話は気もするんですけど。
0:12:11	町長が整理していただきたいですと。
0:12:14	ちょっと土肥のなら、
0:12:16	その保安規定とか決める話は申し上げましたけど、
0:12:21	中で相談者ちゃんとその1を上回らない。
0:12:26	ていうのを1分水イントロに一番追加すれば、今の基準、そのあとに、そのまま今書きつづりを踏襲すれば、
0:12:36	意識できるんじゃないかということになってございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:43	脅威の 8 は指摘事項としてはもう解消されていると。
0:12:48	Officerと事業はちゃんとやりますよ、これは日経ですと。
0:12:52	スタイルのICRPの話は、端的に言うと削除すれば、技術商社。
0:12:57	問題ないと思います。
0:13:02	以上ですけど、ちょっと確認しておきたいとかありますでしょうか。基本的には審査会合での、
0:13:10	議会のご意見をいただき我々も納得できるご意見ですので、答えられるように準備していきたいと思います。過去の分析データ等々特に大塚さんの方からご質問いただいた件については
0:13:22	9 電さんの例というさせていただきますけども、昔のデータですので、正直ある物をおっしゃられたあるものと推定しかできないものありますのでそこは事実関係がパツとはここまでこっから推定だということは明確に区別的な形で整理させていただきます。
0:13:41	コンテキスト社員ファクト。
0:13:44	推定できるものは、ここまでで先ほど申し上げましたけど、原燃さんのスケールリングファクターの設定プロセスがちゃんと何かスルーしていくっていうプロセスにはなっていないという、従前やってることをちゃんと書いてもらえれば多分いいと思うんですよね。それはどんなふうにですね沢田さんが来てもらった。
0:14:04	だと思って私の方で回答を伝えてですね、トヤリベ形で、園田さんにお返ししたという趣旨のものでよかったですね。はい。なんで、そのプロセスの
0:14:17	普通のプロセスも上げて、今回それに則ってちゃんと申請もされているっていうと、汚泥チェックアンドレビューの仕組みがあるからこそこれしか経ってるわけだからどういった仕組みがあって今回何が引っかかったのか、明瞭にわかるように、この辺までブレイクした方よろしいですかね。そう。
0:14:37	方に任せますけど説、今の。
0:14:42	その意見だと、ちょっと原燃の次の資料はしっかり説明してもらおうようにって言うので、ブレイク細かいぐらいの方が多分あると思います。はい。
0:14:54	今回は、資料今充実したようなところを丁寧に説明するっていう流れになる。次回の会合はもう端的に。
0:15:06	今の問いを、問 8 の方の問題だって書いてもらってそのコメント回答っていうコンテキストでいいと思う。
0:15:14	規制庁からの方面何とか説明することでコメント回答、コメント回答でそれをより丁寧な資料作って、説明し切ってもらえば、ICRPのどうすんだったらICRPの阿南検討した結果を図示したっていうか、
0:15:29	条文の位置を丸田から指摘受けて変更することとするとか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:35	その分析結果何とかフルオートは何かこう分析しました。
0:15:38	そういうような感じで、
0:15:40	パワーポイントも一緒でもいいし、
0:15:46	かなと。
0:15:49	つめどこまで行くのかは、結構よりちゃんと書いたほうがいいっていう。
0:15:56	MIMAS感覚的には。
0:16:08	どうでしょうか。
0:16:21	基本的には、いただいた質問に対しては、趣旨は理解できたと思いますので、次回に向けてのちょっと資料の、
0:16:31	充実化をしていきたいと思います。
0:16:33	すごいタイトなんですよ、この9月に5日以内にもしなっちゃうんだとすると、もう9月の19日の週にあるうちはもう幹部と会員とか、了解取りつけなきゃいけないからその、
0:16:48	議会の県連さんとの調整は、
0:16:50	9月の11日の週までには終わっていないといけない。
0:16:54	従って、ちょっとね4月の、
0:16:57	もう1週間の4とか5ぐらいに面談で一覧資料借りとった方がいいと思いますね。出してもらって、多分もうMACCS気合いしちゃう。2回、
0:17:07	来週月曜日出してもらって、
0:17:11	ちょっと十分いけるのかどうか、多分修正もあるんだと思うので、
0:17:16	あんまりこの9月4日、ここら辺にやっちゃうともう間に合わないから、ここら辺ぐらいになって、
0:17:22	その資料はちょっともちろん割と直前でもいいかもしれないんですけど、そのコメント最初にそこら辺ぐらいでOKだったら、普通にそのまま、
0:17:32	カウント、
0:17:34	了解とれるし、あと来週、千野管理官と原燃さんに行かせていただくのでその時に、もしも、資料の確認ができてるんだとすると、大体終わってるとかですそういう話もできるでしょうから。
0:17:50	だから、ちょっとタイトだと思うんですけど1週間後ぐらいにヒアリング的。
0:17:56	いけそうですか。
0:17:59	ちょっと一部調整できてないのがあるんだとすると、それは、
0:18:04	識別してもらえれば良いと思うんですよ。
0:18:07	明解に回線の何機継電と調整してるって話もあったと思うんで、そういうのが、調整が終わってないかもしれない。そうですね、原燃の中の検討だけで済むのであ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	れば、1週間お願いしてそのまま頑張るとしか言いようがなくてできるとは思いますがそれ、ちょっと9年度に入ってる仙頭くんでは、
0:18:26	ちょっと電力厚くしますけどちょっと状況次第でちょっとこの部分だけは政治の相撲閉まっていただけないかと。
0:18:36	セメント関係、9月の11日の週にヒアリングでは、
0:18:41	ほぼほぼ調整されているっていう。
0:18:45	乗ってもらえれば、
0:18:47	いけるんじゃない。
0:18:55	大丈夫そうですかね。
0:18:59	ヒアリングは9月の4か5時からですね、4件、4位前ね多分ね、2、4の午前中は会合なんでしょう。
0:19:10	ここなんじゃない。
0:19:13	はい。ちょっと開き見て修正させてください。
0:19:21	通うとか、その9月の5日の日とか、
0:19:42	ちょっと事務的に調整させて、そこでまず、できる限り、充実させた資料、そこでもし
0:19:52	当間軌道修正が入ればそこでして、8日の見学の時にも少し話す機会はあるし、11の中で、最後刈り取りができるように進めたいと。
0:20:02	そうですね。
0:20:22	はい。
0:20:31	はい。
0:20:33	ICRPは落とすんですか。
0:20:37	藤さんお願いします。
0:20:42	何か問題になりそうなものありますか。
0:20:48	協会の中で、
0:20:50	9点の話、ちょっと調査中です、原因調査中ですみたいなことおっしゃってないですか。それ、ある程度推定はついてるんですけど、何か形になります。それはです先ほど佐俣さんからもおっしゃった通り、
0:21:09	ファクトと推定っていうところで、我々説明し切れるデータっていうのは、必ずしも、残念ながらないんですね。はい。なのでそこはそのファクトと推定っていうことで、何とか
0:21:21	説明してくださるといふところと我々もその周辺からいただいたDたについては、まさにその確認をしているところでして。
0:21:30	その中でですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:33	ちょっと導尿とかもしあればですねまたそれ、ここまで実はここからもうこういうデータしかない、もしくは推定になりますということを正直ベースで整理したいと思います。わかりました。
0:21:45	猿田さん。はい。大塚です。ちょっと1点、次回の審査会合なんですけど、これ九州電力は参加しないものなんでしょうかというの、
0:21:57	さっきもそのスケールファクターのところの話ってもちろん申請書は元ですけども、データそのものは九州電力が全部こうやってる話で、例えばその審査会合の議論の中で、
0:22:09	ちょっとその点は九州電力から借りとらないとわかりませんって話になると、付けになっちゃうので。
0:22:15	衛藤。
0:22:16	なんて言いますか、もちろんその申請書として出るわけにはいかないと思うんですけども、何と申しますかそのさ、原燃さんのサポート要員みたいな感じで九州電力の人を出すってのは誰が何ですか。
0:22:28	はい藤。
0:22:31	どうなんだろう。
0:22:34	そうだった。
0:22:40	今まではそういう原燃さん。
0:22:44	その埋設の例えばヒアリングベース佐藤
0:22:50	監視部門とそのまま。
0:22:52	経連の何かのプログラムミスだと何かありますよねそういうのとかは、
0:22:57	他電力に同席されてないんですけど、機械のトラック関係で面談する時は同席していただくことは何回かありました。
0:23:07	本間さん、何なんじゃないかな。
0:23:11	ちょっと即答はできないですけど、多分、
0:23:14	ちょっと
0:23:16	年さんの方でも話し合ってもらって、
0:23:19	うちも多分、
0:23:22	やっぱり必要だよなって議論があったら、いやもう相談してっていう感じで、多分何も言われなと思いますけどね。
0:23:31	わかりましたありがとうございます。そこは相談事項ですかね。
0:23:36	当社も、九州さんの方には、負担によってはサポートで、同席していただく可能性はあることはちょっとお伝えして欲しいです。そういう機能があると。
0:23:48	このスケジュールで進めようと思ったら、なるべくレスポンスを図る。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:53	回答できた方がいいと思いますが、そういった趣旨でちょっとサポートをお願いすることになるかもということで。そうですね。もし、立ち位置的に問題がないようでしたらちょっとその方向で、そうですね、調整させていただければ。
0:24:10	坂委員と植木でも可能ですかと思います。
0:24:20	原燃が最初に施工人とかで出てんじゃないか。
0:24:25	多分、
0:24:27	出てない。
0:24:29	やってるか出てないかといったら、できてるんですけど、間瀬麻生再処理の場合はそういう、
0:24:36	電力さんとかにサポートしてもらおうとか、ちょっと体制の建てつけたりして
0:24:44	県連の方に、今主手法なのか、石を打つ前の段階でも出てもらってるとか何かちょっといろいろ微妙なところがあるので、ちょっとそのまま適用できるかどうかかわかんないですけどちょっと私の方でも、ちょっと調べてもらって、
0:25:01	一番今、前例があると一番よくて、
0:25:04	ていう、ちょっと調べて事務的に調整したいと思いますはい。
0:25:12	他よろしいですか。
0:25:15	大丈夫すか。
0:25:16	はい。
0:25:17	じゃあ終わりますでしょうか。本日のヒアリングこれで終了したいと思います。どうもありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。